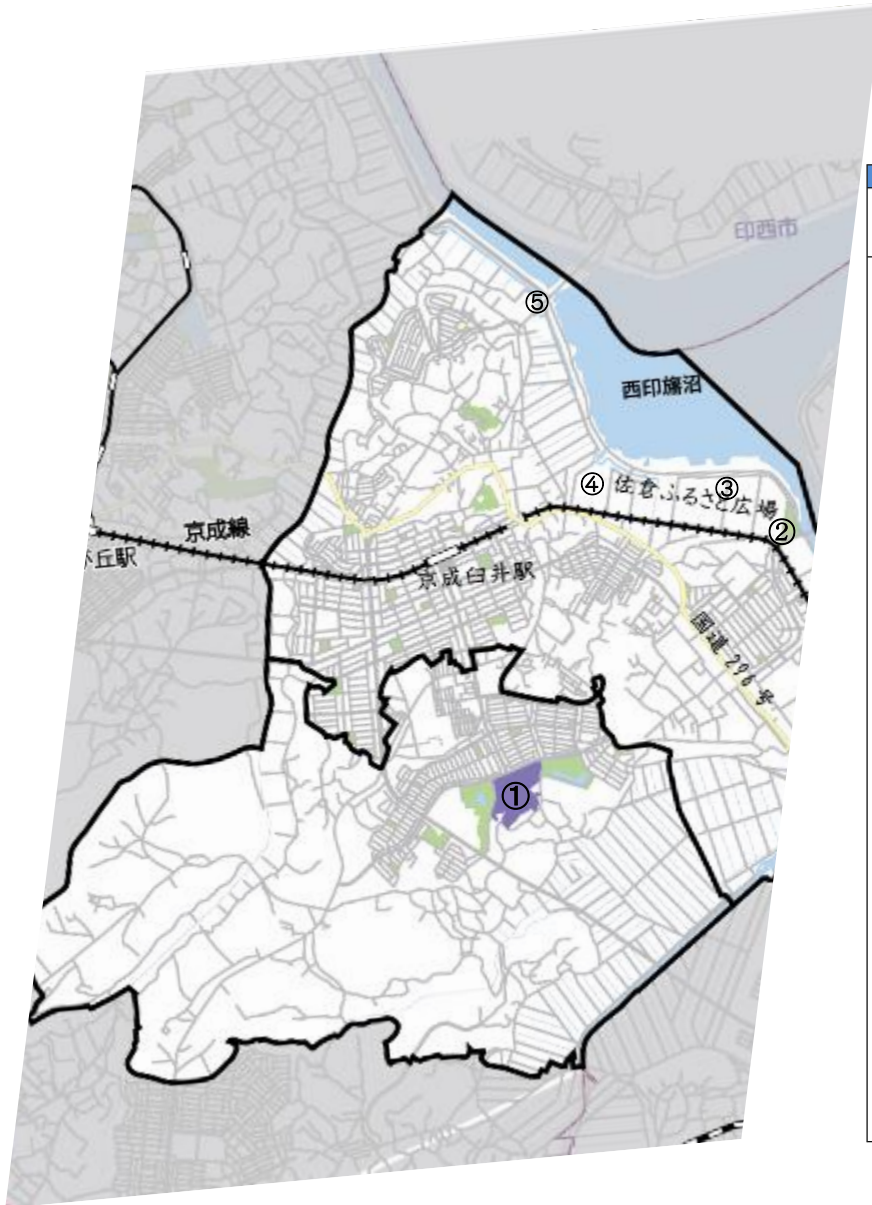


# 白井エリア撮影マップ①



① 七井戸公園

② ふるさと広場周辺

撮影場所	作品名(タイトル)	撮影時期(季節)
① 七井戸公園	見ごろの紅葉	秋
	薄化粧の公園	冬
	七井戸公園のメタセコイア	秋
	佐倉のシンボル	春
	コキアと風車	秋
	屋形船	春
	スーパー水田水景色	春
	佐倉のホールクロップサイレージ	夏
	小さな向日葵	夏
	跳ね橋とコスモス	秋
	風車と夕富士	冬
	風車とダイヤモンド富士	秋
	わーい!いただきます。	秋
	スマイル	夏
	チューリップとわたし	春
	チューリップフェスタ	春
	強風のリーフデ	秋
いつもより多めに回しております(1~2)	秋	
暮れゆく庚子(かのえね)(1~3)	冬	
日暮れのオランダ風車	秋	
② ふるさと広場周辺	世界アルツハイマーデーのライトアップ(1~2)	秋
	ブルー印旛ルス	春
	秋桜と風車	秋
	咲き誇る	春
	夕暮れ	春
	秋の夕景	秋
	ふるさと広場への遊歩道	秋
	メイストームの夕暮れ	春
	佐倉ふるさと広場 風車とコスモス	秋
	秋の白風	秋
	眺望よし!	秋
	落ち着いた風景に光	秋
	夕暮れのふるさと広場	秋
	空に駆ける佐倉の風車	秋
	風車のふもと	秋
	印旛沼の風景	秋
	ぐるり。	秋
	夕暮れに染まる風車と桜	春
	確固たる菜の花	春
	夕陽の祈り	夏



## 見ごろの紅葉（秋）

撮影者 伊東 明宏

地味な印象が多いと思われているが、佐倉の魅力を多くの人に知ってもらいたいと思います。



## 薄化粧の公園（冬）

撮影者 伊東 明宏

地味な印象が多いと思われているが、佐倉の魅力を多くの人に知ってもらいたいと思います。





## 七井戸公園のメタセコイア（秋）

撮影者 佐倉のまっちゃん

七井戸公園はとても設計の良い公園と感じる。

一番のお勧め時期は11月後半のメインの池のメタセコイアです。

池に映るメタセコイアは最高！

風が無くなるまで待ちます。



## 佐倉のシンボル（春）

撮影者 伊東 明宏

地味な印象が多いと思われるが、佐倉の魅力を多くの人に

知ってもらいたいと思います。



## コキアと風車（秋）

撮影者 伊東 明宏

地味な印象が多いと思われるが、佐倉の魅力を多くの  
人に知ってもらいたいと思います。



## 屋形船（春）

撮影者 伊東 明宏

屋形船と風車がマッチした



## スーパー水田水景色（春）

撮影者 佐倉のまっちゃん

スーパー水田は日本一大きな田圃。

田植え前の数日だけ水田に映るオランダ風車の景観が  
楽しめます。

最近は農法が変わって中々見る事が出来ません。





## 佐倉のホールクroppサイレージ（夏）

撮影者 佐倉のまっちゃん

オランダ風車とホールクroppサイレージのコラボが何とも言えない  
光景です。

オランダらしい？ 北海道らしい？

毎年の楽しみです。

一日で作業が終了してしまうので撮影タイミングが難しいです。



## 小さな向日葵（夏）

撮影者 佐倉のまっちゃん

佐倉ふるさと広場には例年、向日葵が咲いていますが

この向日葵が刈り取られた後もこの向日葵は長く楽しませてく  
れます。

花が小さな向日葵ですが沢山植えられていますので中々風情  
があります。



## 跳ね橋とコスモス（秋）

撮影者 佐倉のまっちゃん

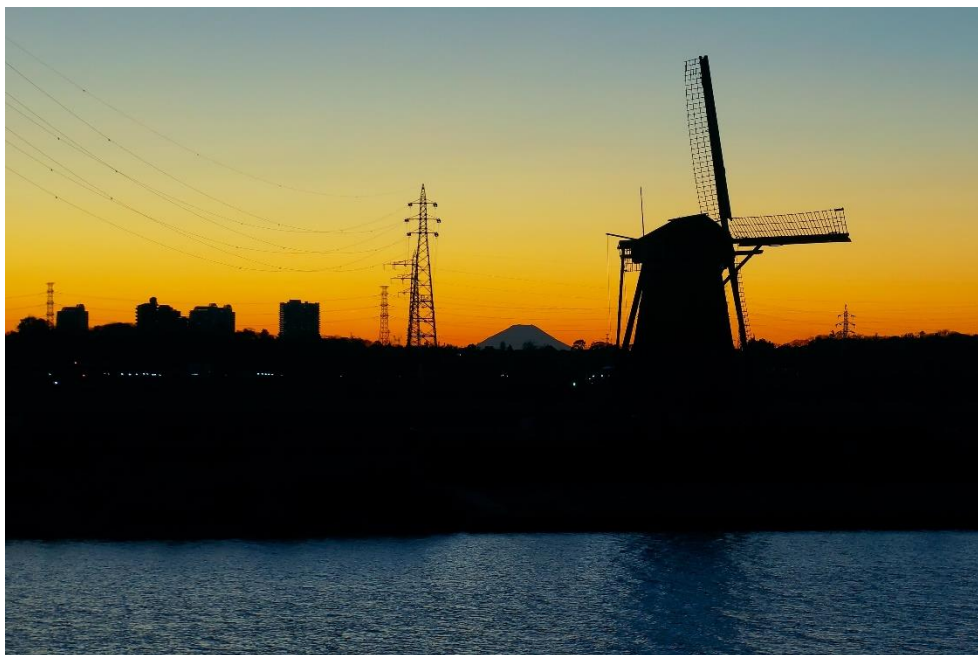
佐倉ふるさと広場のシンボルはオランダ風車ですが

私の好きな光景はオランダ風車への跳ね橋。

丁度、コスモスが満開状態でしたので観光客も多かったです。

皆さんは風車の写真、私は跳ね橋を撮ります。

ゴッホの跳ね橋のイメージが浮かんできますよ。



## 風車と夕富士（冬）

撮影者 佐倉のまっちゃん

佐倉市から富士山を撮るポイントは、いくつかありますが佐倉市の

シンボルである、ふるさと広場のオランダ風車とのコラボが撮れる

のは飯野竜神橋でしょう。

昼間は見えない富士山がくっきり見えます。





## 風車とダイヤモンド富士（秋）

撮影者 穴澤

年に二度、気象条件がマッチ日だけ見られる情景を皆さんに見て戴きかった。



## わーい！いただきます。（秋）

撮影者 たば

ドライブ中に、ふと、アメリカ郊外の田園風景でよく見かける稲わらのロールが目に飛び込んできた！！車を止めてよく見ようと近づくと、ブルドーザーのようなものが動き、その周りにたくさんの白サギが集まり我先にと餌をついばんでいる。

きっと刈り取られた場所からたくさんの昆虫が飛び出してくるのだろう。

もっと近づきたかったけど我慢をして遠景を撮影。偶然、遠景に風車が入っていたので、初めて応募をしました。





## スマイル（夏）

撮影者 青鹿 宏紀

今年はひまわりが見れたので



## チューリップとわたし（春）

撮影者 はやたく

この企画の面白さから、佐倉市の良いところを広く広める協力をしたいと思いました。





## チューリップフェスタ（春）

撮影者 川口 保幸

ふるさと広場で開催される花祭りの中でも一番の盛り上がりを見せるイベントだと思うので。

敢えて来場者も写し、楽しまれていることがわかる写真としました。

## 強風のリーフデ いつもより多めに回しております①（秋）

撮影者 さったく

写真の都合上、強風の風車がこんな回って面白くなるのかと、よく撮れた事に自画自賛したからです。







## 強風のリーフデいつもより多めに回しております②（秋）

撮影者 さったく

写真の都合上、強風の風車がこんな回って面白くなるのかと、よく撮れた事に自画自賛したからです。

## 暮れゆく 庚子(かのえね)①（冬）

撮影者 武井 浩祐

毎年大みそかはふるさと広場の風車越しに日没と富士山を見に行きます。

季節柄空気が澄んでおり天候も穏やかな日が多いため、空が赤く染まっていく様子と富士山の輪郭がきれいに見られることが多いです、また、高い建物も少なく空が広いので、ゆっくりと日が沈んでいく様子を見ながら1年を振り返ることができます。





### 53、暮れゆく 庚子(かのえね)②③ (冬)

撮影者 武井 浩祐

毎年大みそかはふるさと広場の風車越しに日没と富士山を見に行きます。

季節柄空気が澄んでおり天候も穏やかな日が多いため、空が赤く染まっていく様子と富士山の輪郭がきれいに見られることが多いです、また、高い建物も少なく空が広いため、ゆっくりと日が沈んでいく様子を見ながら1年を振り返ることができます。





## 日暮れのオランダ風車（秋）

撮影者 川崎 トシヒロ

日暮れの中で、ライトアップされた風車が、豊かな田園を背景に、凜とした姿を示している事に感銘を受けたため。



## 世界アルツハイマーデーのライトアップ①（秋）

撮影者 川崎 トシヒロ

日暮れの中で、ライトアップされた風車が、豊かな田園を背景に、凜とした姿を示している事に感銘を受けたため。



## 世界アルツハイマーデーのライトアップ②（秋）

撮影者 川崎 トシヒロ

日暮れの中で、ライトアップされた風車が、豊かな田園を背景に、凛とした姿を示している事に感銘を受けたため。



## ブルー印旛ルス（春）

撮影者 Yakko

夫婦でサイクリングを楽しんでいます。自宅からふるさと広場までと印旛沼サイクリングロードは絶好のロケーションです。写真を撮りながら四季を感じ、佐倉市に住まいしている幸せも感じています。





## 秋桜と風車（秋）

撮影者 Nakamura

四季ごと、時間帯で色々な景色が見れるところ。





## 咲き誇る（春）

撮影者 富松 利典

赤いチューリップの向こうに風車が見えて佐倉の春の風物詩  
だと感じました。



## 夕暮れ（春）

撮影者 富松 利典

チューリップ畑の春の夕暮れに風車が浮き立って綺麗でした。



## 秋の夕景（秋）

撮影者 富松 利典

夕日に染まるコスモスの向こうに水車が見えて美しい秋の夕暮れを感じました。



## ふるさと広場への遊歩道（秋）

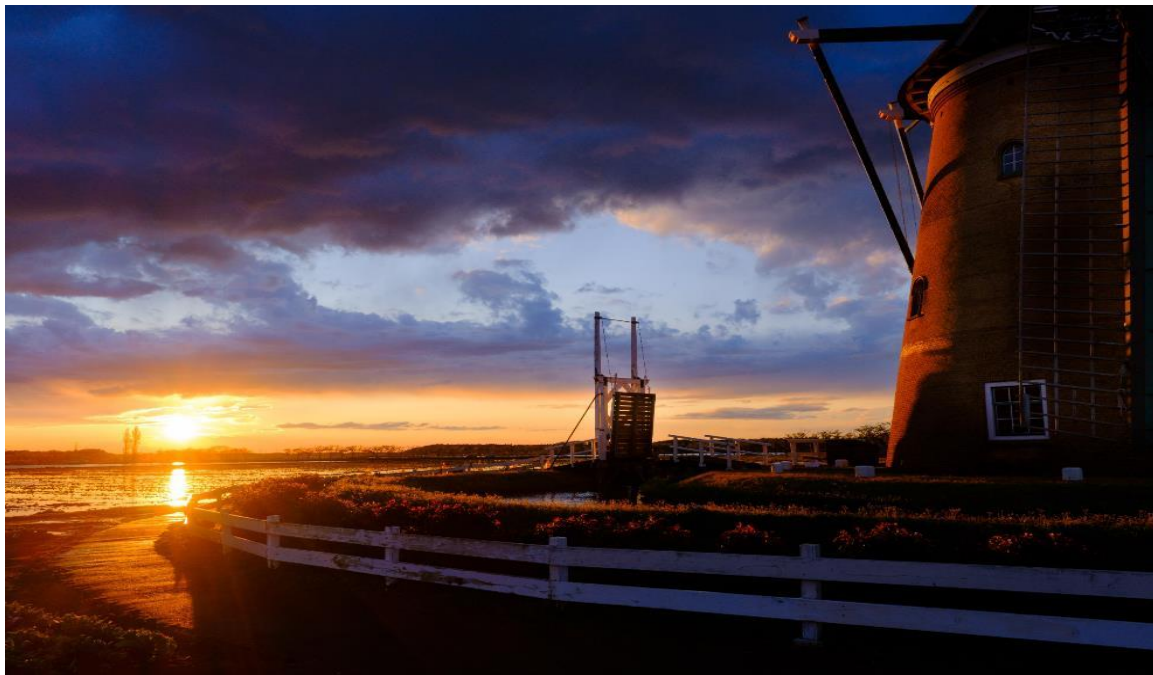
撮影者 さとけい

ふるさと広場は駅から遠く感じられるが、佐倉城址公園から鹿島橋、角来バス停から京成本線の踏切を渡ると、こんなに清々しい道に出合える。江原台とサンセットヒルズふたつの丘に挟まれ、鹿島川を眺めながらの道を歩まずして、ふるさと広場の魅力は語れない。

どんどん大きくなる風車「リーフデ」。今日はどんな景色が広がっているだろうと、ワクワクしながら歩を進める。

おや？チャトラが呑気に寝そべっている。なんと気持ちのよい秋の一日だろう。





## メイストームの夕暮れ（春）

撮影者 上山 信夫

急速に発達した低気圧が春の嵐をもたらした夕暮れ、  
水浸しのふるさと広場の風車が夕日に輝いた瞬間を  
とらえました。



## 佐倉ふるさと広場 風車とコスモス①（秋）

撮影者 原 永一

コスモスが見頃でとてもきれいだったので





佐倉ふるさと広場 風車とコスモス② (秋)

撮影者 原 永一

コスモスが見頃でとてもきれいだったので



佐倉ふるさと広場 風車とコスモス③ (秋)

撮影者 原 永一

コスモスが見頃でとてもきれいだったので



佐倉ふるさと広場 風車とコスモス④ (秋)

撮影者 原 永一

コスモスが見頃でとてもきれいだったので



佐倉ふるさと広場 風車とコスモス⑤ (秋)

撮影者 原 永一

コスモスが見頃でとてもきれいだったので





## 秋の白風（秋）

撮影者 鈴木 海斗

西洋風の風車が珍しく、周りの景観が素晴らしかったから。



## 眺望よし！（秋）

撮影者 お好み焼きドルちゃん

飯野竜神橋から印旛沼を一望でき、自然豊かな佐倉市の良さが1枚で伝わると感じたから。





## 落ち着いた風景に光（秋）

撮影者 匿名希望

風車下ということもあって日陰が多いが、そこに光が差し込んでいて落ち着いた風景を撮ることが特徴です。



## 夕暮れのふるさと広場（秋）

撮影者 やすち

後ろから撮った風車が綺麗だったから





## 空に駆ける佐倉の風車（秋）

撮影者 匿名希望

この写真は、空と風車と水辺がバランスよく写り、西洋な雰囲気を感じられる一枚となっています。



## 風車のふもと（秋）

撮影者 椎名

シンボルのように存在する風車とその周りの町、空、自然がうまく  
調和していたため。



## 印旛沼の風景（秋）

撮影者 匿名希望





## ぐるり。(秋)

撮影者 田中 尚吾

小型ボートの方向転換でできた水紋により、雲一つない空を不規則に反射させる水面と、奥に茂る木々とのコントラスト。

## 夕暮れに染まる風車と桜 (春)

撮影者 堤 千尋

私が応募した理由は、佐倉の夕暮れの温かさが、唯一無二のものだと感じたからです。高校生まで佐倉で育ち、現在は札幌で暮らしています。

札幌は結構都会で、空を見上げてビルや建物の合間からしか見ることができません。北海道の気候の関係からか、夕焼けを見る機会も少ないです。北海道らしい広大で開けた土地に行っても、一面自然が広がり、人の温かみは感じられません。佐倉で生きているときにはそれが普通だと思っていましたし、それは日本全国どこにでもあるものだと思っていましたが、札幌に来て暮らして初めて、私が当たり前だと思っていた佐倉の夕暮れは、佐倉にしかない景色だったことに気づきました。(P54 に続く)





## 確固たる菜の花（春）

撮影者 堤 千尋

（P53 の続き） 緩やかに広がる空に、毎日異なる彩りの夕暮れ、そしてそれに照らされる桜や菜の花、ポプラの木、象徴とも言える風車と、佐倉の人々の生活を感じる鉄塔。全てが佐倉にしかない唯一無二の一面であり、佐倉での生活と共にあるものだと実感しています。私が佐倉を離れて感じた佐倉の魅力、気づいてから見えた視界の切り取りである写真と、自分自身の言葉で伝えたいと思い、応募させていただきました。



## 夕日の祈り（夏）

撮影者 歳森 進一郎

見なれた風車とひまわりを逆光で表現